

# 令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 湯前町社会福祉協議会  
(法人全体)

## 事業報告

### I 法人運営事業拠点区分

#### ①役員会等の開催

##### 1) 理事会（開催回数 6回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 4 議案
- イ) 人事案件 8 議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4 議案
- エ) 会議招集 5 議案
- オ) 報告 2 報告

##### 2) 評議員会（開催回数 4回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 4 議案
- イ) 人事案件 9 議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4 議案

全議案原案のとおり可決した。

##### 3) 監査（開催回数 1回）

（監査内容）

- ア) 平成30年度事業報告並びに収支決算について

##### 4) 評議員選任・解任委員会（開催回数 1回）

（協議事項）

- ア) 委員長選任について
- イ) 評議員選任について  
3名を選任していただいた。

##### 5) 事業推進委員会（開催回数 3回）

（協議事項）

- ア) 社会福祉協議会について
- イ) 地域福祉活動支援事業について
- ウ) 日赤会費募集について
- エ) 令和元年度会員会費徴収依頼について
- オ) 共同募金活動依頼について

協議事項については例年通りであった。

#### ②会員会費募集活動

	件数	金額
特別会員（10,000円）	12件	120,000円
賛助会員（1,000円）	264件	264,000円
一般会員（300円）	1,072件	321,600円
その他	2件	1,000円
合計	1,383件	739,600円

前年比で、件数 52件の減、金額は36,500円減であった。  
会費は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

### ③寄附金報告

	件数	金額
一般寄附金	2件	55,193円
香典返し寄附金	63件	1,365,000円
合計	65件	1,420,193円

ご寄附に対し、感謝申し上げます。  
寄附金は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

### ④地域福祉推進事業

事業名	内 容
児童福祉事業	新一年生への黄色い帽子・安全タスキ寄贈事業 28セット 準要保護世帯児童修学旅費助成 小学生2名・中学生2名
老人福祉事業	誕生会 3回開催 146名 生き生き健康教室（レク担当）28回実施 332名 高齢者福祉事業 小学校運動会招待 26名 支援家庭リサイクル事業 4回実施 69件
母子福祉事業	一日家族行事 20名
地域福祉事業	事業推進委員会活動費助成 23名 地域福祉活動支援事業 20地区実施
心配ごと相談 所設置事業	心配ごと・行政・人権合同定例相談会 12回開催 相談者数 23名、相談件数 23件

誕生会は、出席者が平均48名、出席率が全体で29.6%と昨年より多く来ていただいた。支援家庭リサイクル事業は、民生委員協議会と合同で実施している。対象者の感謝の言葉等いただき、大変喜んでいただいている事業である。地域福祉活動支援事業は、前年度同数の20地区で実施していただいた。

### ⑤共同募金配分金事業

事業名	内 容
老人福祉 活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者13件 短期生活介護自己負担額補助事業 利用者7名 いきいき交流事業 7回開催 老人クラブ51名、民生委員15名 在宅介護者リフレッシュ事業（中止）
障害児・者 福祉活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者1件 あゆみのつどい（球泉洞、エコパーク水俣）11名参加 「あゆみの会」の参加協力 2回開催 215名
児童福祉 活動事業	花いっぱい交流事業 2回開催 小学生63名、老人クラブ60名 ふれあいの集い 小学生31名、独居高齢者15名 卒業記念品作成事業 小学生36名、陶芸部会8名 学童クラブとの合同事業（慈光・湯愛学童クラブ）
福祉育成・ 援助活動事業	事業推進委員会活動費助成 23名 低所得者対策活動費（歳末見舞い） 対象者1名 地域振興事業 潮おっばい祭り参加

小学校で行う「いきいき交流事業」と「花いっぱい交流事業」は毎回老人クラブから多数ご参加いただき、よい世代間交流となっている。

「あゆみの会」参加協力は、7月の七夕祭り、12月のクリスマス会と球磨地域全体の障がい者の方の集いの場となっており湯前で開催できることに感謝している。

在宅介護者リフレッシュ事業は、新型コロナウイルスの影響で中止となった。

## ⑥地域福祉団体への助成

### 1) 団体助成 (6 団体)

老人クラブ連合会、母子会、身体障がい者福祉協議会、小学校ボランティア指定校  
中学校ボランティア指定校、上球磨地区保護司会

### 2) 事業助成 (2 団体)

敬老会行事 (地域婦人会) 9月 8日実施  
慰霊祭 (湯前町遺族会) 5月 31日実施

## ⑦その他の地域福祉推進事業

### 1) ボランティア活動の促進と福祉教育の推進

ワークキャンプ開催 小学生 7月 湯 愛 4名参加、福寿荘 4名参加  
中学生 7-8月 福寿荘 7名参加、翠光園 6名参加

児童、生徒数の減少により参加者は減ってはいるが、参加した児童・生徒達は目標を持って参加しており、人との出会いを楽しみながら、福祉への理解と関心を高めてくれている。

### 2) 低所得者対策事業

福祉金庫貸付事業 貸付者数 6件 貸付金額 240,000円  
資産総額 585,212円 (通帳残485,212円+貸付金未償還額100,000円(3件))  
(運用状況)

収入		支出	
繰越金	472,208円	貸付金	240,000円
償還金	253,000円		
利息	4円		
合計	725,212円	合計	240,000円
		差引残	485,212円

### (貸付状況)

支出		収入	
前年度未償還額	113,000円	償還額	253,000円
貸付額	240,000円		
合計	353,000円	合計	253,000円
		未償還額	100,000円

長期滞納者が1名おられるが、催促状の送付等償還に向けた活動は継続して行っている。

### 3) 健康福祉まつり (ゆのまえ漫画フェスタ) 参加 11月10日 (日曜日) 開催

湯愛デイサービス利用者作品展示  
共同募金広報活動及び共同募金街頭募金活動 (中学生ボランティアに依頼)

#### 4) 赤い羽根共同募金活動

募金名	件数	金額
戸別募金	1,231件	598,550円
大口・法人募金	52件	285,000円
職域募金	7件	168,000円
学校募金	2件	20,795円
街頭募金	1件	63,050円
イベント募金	1件	23,250円
その他の募金	13件	59,584円
合計	1,307件	1,218,229円

前年比で、件数では41件減ったが、職域募金、街頭募金で増額しており総額では2,321円増となった。多くの方の善意を頂くことができた。大変お世話になりました。令和2年度に1,018,229円が、共同募金配分金として配分されます。

#### 5) 日赤会費募集 (令和元年度実績)

会費総数	1,260件	631,100円
令和元年台風19号災害義援金	7件	69,236円

会費募集活動の際は、事業推進委員、地域婦人会の皆様にご協力いただきました。町民の皆様の大きな支援に感謝申し上げます。

#### 6) 情報の整備と提供

ホームページ (社会福祉協議会・保育園) 運営			
閲覧者	社会福祉協議会	年間ユーザー	734名 述べ閲覧者 1,032件
	保育園	年間ユーザー	4,175名 述べ閲覧者 10,465件

#### 7) 地域福祉権利擁護事業

利用者実人員	9名 (新規契約者 1名、解約者 3名)
支援件数	93件

認知症など判断能力が十分でない方を対象に、日常的な金銭管理等の支援を行う。

#### 8) 生活困窮者等自立相談業務支援事業

相談者実人員	6名 (生計3件、家計管理3件)
プラン作成件数	0件

生活困窮者に対し、第2のセーフティネットとして就労支援や家計相談等の支援を行うことにより、自立の促進を目的としています。

#### 9) 災害ボランティアセンター設置訓練 (郡市社協合同事業)

開催日	9月21日 (土曜日) (人吉市総合福祉センター)
参加者総数	155名 (内湯前は、職員4名、ボランティア2名、婦人会4名参加)

人吉市総合福祉センターを主会場とし、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。ボランティア連絡会、婦人会の方々の参加を得て実りある訓練を実施することができました。参加していただいた皆様にご感謝申し上げます。

## 2 介護保険事業拠点区分

### ①会議及び研修

居宅介護支援
介護支援専門員協会研修（エンドオブライフ・ケア）、熊本メディカルネットワーク研修会、介護支援専門員法定研修、高齢者の権利を守る研修会、ケアプラン点検、湯前町民生委員児童委員協議会定例会、ほんわり会（認知症の薬について）、ケアプラン点検支援研修、介護予防ケアマネジメント研修、ケアマネジメント研修会、認知症サポーター養成講座、健康づくり推進協議会会議、上球磨地域ケア会議・多良木町・湯前町・水上村地域ケア推進会議、日本介護支援専門員協会九州ブロック大会
訪問介護
介護サービス事業者集団指導
通所介護
熊本県老人福祉施設協議会介護職員研修会、介護サービス事業者等集団指導 全社協 認知症介護基礎研修、救急講習、公立多良木病院企業団「お出迎え講座」 食品衛生講習、ADL維持加算について、脳卒中再発予防とリハビリテーション看護

### ②介護保険、介護予防・日常生活支援総合事業等実績報告

#### 1) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

		令和元年度	月平均
居宅介護支援事業	(要介護1~2)	685件	57.1件
	(要介護3~5)	288件	24.0件
	サービス件数計	973件	81.1件
	居宅介護料収入	11,240,310円	936,693円

新規契約者が28名に対して、解約の施設入所者が7名、長期入院者が5名、死亡者が14名、転出等が2名で人数の増減はなかったが、入退院を繰り返される方やターミナルケアの為、契約期間が短い方もおられた。2名のケアマネで、月平均81名の方を担当し、前年比サービス件数は12件増だが、居宅介護収入は52,730円減となった。

#### 2) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

		令和元年度	月平均
訪問介護	身体介護	798件	66.5件
	身体介護・生活援助	399件	33.3件
	生活援助	1,378件	114.8件
	サービス件数計	2,575件	214.6件
	介護報酬収入	7,173,420円	597,785円
総合事業（介護予防）	訪問型サービス（週1回）	103件	8.6件
	訪問型サービス（週2回）	29件	2.4件
	サービス件数計	132件	11.0件
	介護予防報酬収入	1,970,210円	164,184円

訪問介護は、新規契約者10名、契約解除者17名で件数も減となった。生活援助は前年より増加したが、単価の高い身体介護が大幅に減少したため収入減となった。

前年比 サービス件数 489件減、介護報酬収入 1,016,070円減。

介護予防は、新規契約者5名、契約解除者1名。こちらも1年を通して新規の利用者が増えず、収入減となった。

前年比 サービス件数 34件減、介護予防報酬収入 830,530円減。

また、新型コロナウイルス対策として、ご家庭に外からのウイルスを持ち込まないよう2月末から訪問時の職員の検温、健康チェック、マスク、予防エプロン着用、手洗いや手指消毒、車の消毒等利用者様のご協力を得ながら気を付けて対応を行っている。

3) 訪問入浴介護事業

平成31年4月末で事業休止、令和2年3月末で事業廃止。

4) 通所介護事業（デイサービス）

		令和元年度	月平均
通所介護	通所介護（要介護1）	1,141件	95.1件
	（要介護2）	2,898件	241.5件
	（要介護3）	1,041件	86.8件
	（要介護4）	194件	16.2件
	（要介護5）	0件	0.0件
	サービス件数計	5,274件	439.5件
	介護報酬収入	45,166,880円	3,763,907円
総合事業	通所型サービス（週1回）	15件	1.3件
	通所型サービス（週2回）	80件	6.7件
	事業対象者	50件	4.2件
	サービス件数計	145件	12.1件
	介護予防報酬収入	3,742,580円	311,882円
食費	サービス件数	6,155件	512.9件
	食費収入	3,385,800円	282,150円
教育費	サービス件数	631件	52.5件
	その他の利用料収入	63,100円	5,258円

年間行事	
ア) 季節行事	桜花見、おっぱい祭り、つつじ見物、大運動会、避難訓練、七夕まつり、ソーメン流し、敬老週間、秋の遠足、紅葉狩り、クリスマス会、餅つき大会、絵馬作り、初詣（里宮神社）かがみ開き、節分、湯前保育園交流（七夕まつり、鼓笛隊、遊戯）慈光こども園交流（遊戯）
イ) 特別食	バイキング、花見弁当、敬老・正月祝い膳
ウ) ボランティア	心のふれあいレクリエーション、絵手紙ボランティア
エ) レク大会	カラーお手玉等体を使ったゲーム、テーブルゲーム、百歳体操
オ) その他	ケーキ・お饅頭等おやつ作り

年度当初要介護者40名、総合事業（要支援者含む）15名実人員55名でスタートした。新規契約者7名、契約解除者（転居、施設入所、利用中止、死亡含む）22名で今年度も契約解除者が上回る結果となった。1日平均22名を目標にして職員一同で頑張ったのですが、介護保険利用者1日平均16.8人 総合事業2.8人で合計すると1日平均19.6人で前年度とほぼ同数であるが、収入金額は前年比7,077,760円減となった。

湯前町の高齢者数の減少もあり、なかなか新規の利用確保が難しい。また、今年5月より日曜日の閉館、働き方改革での職員への5日間の有給休暇の確保も報酬減となっている一因。介護度が上がれば施設入所へと移行してしまう傾向にあり、現在要介護4以上の方の利用はない。

新型コロナウイルスでの利用の影響は、4名の方がしばらく様子を見るとのことで利用を中止された程度。しかし、コロナ対策としてご家族への利用前の検温のお願いや、利用前後の管内、送迎車の消毒など職員の負担は大きくなっている。しかしながら感染者を出さない、クラスターにならないように今後も気を付けてサービスの提供を行う。

新しい事、利用者の皆さんが望まれる事に耳を傾けながら気づきを大事にし、町民の皆様へのニーズに合わせたサービスを行い、必要な方に早急な対応で支援をさせていただく事が社協の動きと考えます。今後も行政、居宅介護、他事業所、包括との連携を行い今後の社協の運営において、一人でも多くの利用者数を確保していく努力を職員一丸となって行っていきます。

### ③障害者福祉サービス事業実績報告

#### 1) 指定障害福祉サービス事業

		令和元年度	月平均
指定障害福祉サービス	身体介護	914件	76.2件
	家事援助	420件	35.0件
	サービス件数	1,334件	111.2件
	介護給付費収入	5,315,610円	442,967円

現在1名の方が利用中。前年より利用者1名減となったが、前年同等の収入となった。前年比サービス件数 73件減、介護給付費収入60,040円増となる。

### ④委託事業実績報告

#### 1) 地域支援事業支援業務

事業名	内 容
介護予防日常生活総合支援事業	ア) 通所サービス (A型) 100回 イ) 通所サービス (C型) 47回
一般介護予防事業	ア) 機能訓練事業 (木楽和笑) イ) 地域づくりによる介護予防推進支援事業 (いきいきクラブ) 21分館
その他	ア) 訪問調査 イ) 認知症サポーター養成講座 ウ) いきいき健康相談 エ) ほんわり会 介護教室介護用ベッド搬入等 10件
会議	総合事業に係るサービス調整会議、上球磨地域ケア会議、ちよこっとボランティア「ささえあい」会議
研修	上球磨包括支援センター視察研修、介護予防の推進に係る意見交換会、市町村介護予防研修会、生活支援コーディネーター養成研修、湯前町在宅医療住民向け講演会

一般介護予防事業「地域づくりによる介護予防事業推進支援事業」として、公民分館を活用し体操を通して住民の通いの場をつくる活動が平成28年度から始まり、現在、21分館が活動中。週1回分館へ通い「いきいき百歳体操」を取り組む中で、茶話会や出前講座を取り入れ様々な活動に取り組んでいる。

B & G海洋センターを活用した通所型サービスA (通所A) では、毎週火・水曜日の午前中に自宅で出来る運動や体操、レクリエーション等を実施。自宅では、「自宅脳トレ」問題、「自宅で出来る運動」に取り組んでいただいている。

通所型サービスC (通所C) は、4カ月の1クールで水曜日の午後実施。専門職を活かしたサービスで、毎週各専門職 (理学療法士・作業療法士・健康運動指導士・歯科衛生師) が変わり生活機能低下の改善を行っている。要介護状態を防ぐ短期間に集中したりハビリ (介護予防) を目的として行っている。

また、今年度はちよこっとボランティア「ささえあい」設立に向けて協議を重ね、設立後も生活支援コーディネーターとして、協力会員のマッチングや支援につなげる役割としての活動を行う。

次年度も一般介護予防事業として、住民主体の通いの場を増やし、町内の子どもから高齢者までが住み慣れた地域で、生活しやすい湯前町版「地域包括ケアシステム」を作り上げていきます。



## 2) 養育支援訪問事業

		令和元年度	月平均
養育支援訪問事業	家事支援	31件	4.4件
	委託料収入	85,250円	12,178円

生活環境等不適切な状態にある養育中の家庭をホームヘルパーが支援。令和元年9月から支援を開始。1人のヘルパーが専属で訪問している。掃除や片付けの助言、子育ての不安に対しての相談・会話をしながら支援を行っている。現在1名の利用。

## 3 生活支援ハウス拠点区分

### ①受託事業実績報告

#### 1) 高齢者生活福祉センター受託事業

利用者数 実人数 8名、延べ利用者数 60名

新規契約者 2名、契約解除者 3名、

サロン活動 10回開催

(内容：七夕交流会、敬老会、湯前保育園・慈光こども園交流、避難訓練、餅つき等)

買い物代行サービス 延べ74回

地域との交流を含め、世代間交流を行うことで孤立感の解消に努めてまいりました。隣保間とのトラブル、怪我等もなく健やかに過ぎていただけだと思います。

## 4 放課後児童健全育成事業拠点区分

### ① 学童クラブ運営事業実績報告

		令和元年度	月平均	
学童クラブ事業	利用人数	14,231人	1,185.9人	
	開設日	293日	24.4日	
	学年別 登録児童数	1年生	156人	13.0人
		2年生	222人	18.5人
		3年生	211人	17.6人
		4年生	113人	9.4人
		5年生	96人	8.0人
		6年生	22人	1.8人
登録児童総数	820人	68.3人		

会議及び研修	
熊本県学童保育研修会	
年間行事	
ア) 季節行事	B & G塾、プール、クリスマス会
イ) 制作活動	バルーンアート、オリジナルお皿作り
ウ) 料理教室	調理体験(昼食づくり、おやつ)
エ) その他	火災避難訓練、地震避難訓練

ユニットハウスを隣接し、73名の児童を受け入れ2単位で運営をおこない2つのクラブ室を有効に活用し、子ども同士のトラブルも減少できました。

夏期休暇はB & G塾に参加し、カヌーやサップなど様々な体験活動を楽しむことができました。

3月から新型コロナウイルス感染拡大予防のための小学校休校にともない、学童クラブは7時30分から19時まで開所することになり、保護者に利用自粛の協力を依頼す

るとともに、教育課や学校の協力を得て職員の確保や図工室の利用等の感染対策を行いました。

9日間については受入れ体制（環境整備）が十分でなかったため規模を縮小（1年生から3年生）し対応しました。

## 5 保育所運営事業拠点区分

### ① 湯前保育園事業実績報告

		令和元年度	月平均	
湯前保育園事業	保育日数	293日	24.4日	
	登録園児数	0歳児	99人	8.3人
		1歳児	113人	9.4人
		2歳児	150人	12.5人
		3歳児	225人	18.8人
		4歳児	171人	14.3人
		5歳児	192人	16.0人
		合計	950人	79.2人

#### 会議及び研修

保育士等キャリアアップ研修、熊本県保育協議会総会、園長等研修会、乳児保育研修会、乳児保育担当者研修、九州保育三団体協議会保育研修、尚絅食育推進シンポジウム、その他球磨郡保育協会研修

#### 年間行事

ア) 季節行事	見知り遠足、いちご狩り、水泳、運動会、秋の遠足、発表会 クリスマス会、餅つき大会、マラソン大会、出初式、節分、お店 屋さんごっこ、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、誕生会
イ) 交流事業	デイセンター湯愛、福寿荘、美空、祖父母交流、野菜づくり 慈光こども園年長児交流
ウ) 学習会	親子クッキング、親子体験学習、人権教室、陶芸教室
エ) その他	親子運動遊び、演劇鑑賞、子育て講演会 運動遊び、サッカー教室、和太鼓教室、保育参観、なずなの会読 み聞かせ、避難訓練

4月に4名が入園し、73名でスタートしました。年度途中の入園児は11名、退園児は0名でした。

地域子育て支援事業として子育てサークルを月2回実施し、未就園児の保護者50名（延人数）に利用していただきました。

7基の和太鼓を購入し、月一回、外部講師により指導していただき、運動会、漫画フェスタ、里宮大祭で披露しました。

3月から新型コロナウイルス感染予防のため、関係機関との情報共有をおこない、卒園式を縮小するなど施設内での感染予防に努めました。

## 6 収益事業（祭壇貸付事業拠点区分）

### ① 祭壇貸付事業実績報告

1) 祭壇貸付事業 0件